

# 神奈川県日中 日中経済文化講座 2016年春

第24回 3月26日(土) 17:00~20:00

## 新常態下の中国経済の行方

### — 第13次5カ年計画と一帯一路戦略を中心に —

「新常態」(中国経済の中高速成長化)下で、日本・世界経済にはどのような影響が出るのか。また、改革開放政策が世界経済の発展に貢献してきたように、その対外展開版とみられる「一帯一路」戦略(AIIBを含む)は、世界経済の発展にどう貢献しようとしているのか、その課題は？今年が初年度となる「第13次5カ年計画」(2016年-2020年)の主要課題を含め考察します。

**講師** 江原 規由 先生 国際貿易投資研究所(ITI)チーフエコノミスト

1975年日本貿易振興会JETRO入会。香港大学、日経協を経て93年大連事務所初代所長、98年大連市旅順名誉市民。北京センター所長、調査部主任調査研究員、山東省烟台市投資顧問、日中関係学会副会長、上海万博日本館館長。著作は「中国経済36景」、「上海万博とは何だったのか」、「TPP交渉の論点と日本」など多数。現在『人民中国』に「チャイナ・パワーを読み解く」を連載中。

**会場** かながわ県民センター会議室 305 / **後援** 横浜華僑総会 / **会費** 500円

第25回 4月9日(土) 15:00~18:00

## 『翼よ、よみがえれ!』— 知られざる日中友好の原点 —

戦後、関東軍第4練成飛行隊が中国空軍創設に協力したのをご存じですか？互いに戦争による禍根がありながら、協力へと至る過程、心の機微、帰国した日本兵たち、中国の大地に永眠した日本人をめぐるその後など…克明な調査から生まれた本書の著者に伺います。

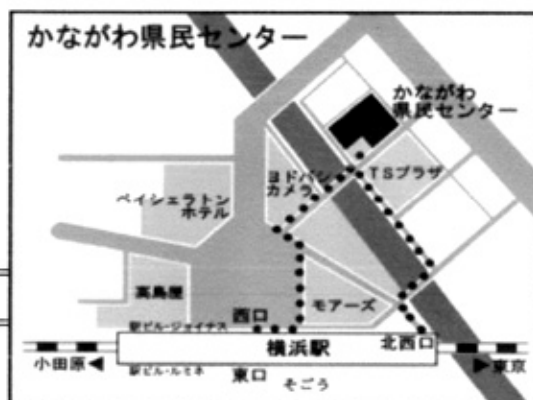
**講師** 土屋 龍司 先生 元防衛庁

1951年静岡県裾野市生まれ。1975年防衛庁(現防衛省)入庁、在英国大使館参事官、大阪防衛施設局長、札幌防衛施設局長等を歴任。2008年防衛庁退職。著書に「雪の曙—幕末に散った松前藩士たち」(柏艸舎)、訳書に「国防の変容と軍隊の管理」(朝雲新聞社)など。

**会場** かながわ県民センター会議室 301

**後援** 横浜華僑総会 / **会費** 500円

▶なお『翼よ、よみがえれ!中国空軍創設に協力した日本人兵士の物語』(花伝社、定価2,500円+税)を著者のご厚意により2,000円でお分けいたします。ご希望の方は村田忠禧 t-murata@m08.itscom.net まで。



第26回 5月14日(土) 17:00~20:00

## 台湾新政権と兩岸関係

5月20日の総統就任式直前です。年初の台湾総統選で民進党の蔡英文主席が当選し8年ぶりの政権交代。新総統下での政権の行方は？ 兩岸関係は？ 台湾問題に詳しい岡田先生に伺います。

**講師** 岡田 充 先生 21世紀中国総研

共同通信社に入社。香港、モスクワ、台北各支局長、編集委員、論説委員を経て、2008年から客員論説委員。桜美林大非常勤講師、拓殖大客員教授、法政大兼任講師を歴任。『尖閣諸島問題—領土ナショナリズムの魔力』(蒼蒼社)、『中国と台湾—対立と共存の兩岸関係』(講談社現代新書)。「21世紀中国総研」に「兩岸関係論」を連載中。

**会場** かながわ県民センター会議室 301 / **後援** 横浜華僑総会 / **会費** 500円